

## 第 11 回運営推進会議議事録

事業所名 キララリハビリデイサービス（地域密着型通所介護）

開催日時 令和 3 年 7 月 14 日（水） 17 時～17 時 30 分

新型コロナウイルス対策で集まらずに資料での報告で要望、助言を頂き事業所内で検討をしました。

資料提出先

地域包括支援センター宮前

住民代表（南太田自治会長、自治会役員）

有識者

利用者

利用者家族

要望、助言の回答者

地域包括支援センター宮前職員

住民代表

有識者

議題

① 令和 3 年 7 月現在利用者

要支援 1 18 名、 要支援 2 12 名、 要介護 1 11 名、 要介護 2 11 名、

要介護 3 4 名、 要介護 4 2 名（男性 19 名、女性 39 名 計 58 名）

最高年齢 103 歳、最少年齢 57 歳

② 人員体制

管理者 1 名（生活相談員を兼務）、生活相談員 2 名（常勤 1 名（管理者を兼務）、非常勤 1 名）

機能訓練指導員 3 名（常勤 2 名、非常勤 1 名）、介護職員 4 名（常勤 1 名、非常勤 3 名）

計 9 名

③ レクリエーションの開催

春のお花見（歩行訓練） 新型コロナウイルスの影響で中止

④ 避難訓練について

4月8日(木) 13時45分～14時30分

風水害を想定し南太田公園、向陽高校への避難訓練を実施する。

参加者 利用者9名、職員5名

⑤ 新型コロナウイルス対策の追加分について

洗面所の水栓を自動水栓に変更

⑥ 事故・ヒヤリハット報告

2月12日(金)

エルゴメーター使用中に両腕を後方に引っ張ると気持ちが良いと言うので引っ張っているとバランスを崩し、エルゴメーターごと転倒する。(けが等無し)

再発防止策・・転倒リスクを考える配慮が足りなかった。今後は、むやみにリハビリ機器等使用中にバランスを崩すような行為はしない。

2月15日(月)

つま先上げのトレーニング中に左下肢を後方へ伸ばす動作を行う際に左側へバランスを崩し、ゆっくりと倒れこむ。(本人左片麻痺、けが等無し)

再発防止策・・つま先上げの台の上で左下肢足部の位置を変えたり、左足部を台に乗せようとする動作時は職員が見守りにて実施、若しくは必要なければ動作を控える。

3月19日(金)

大テーブルの前の椅子から立ち上がり際、立ち上がりきれずに前方へ膝より崩れこむ。その際、職員は右側方に位置し片手で後方のズボンを把持、片手で右腋窩を把持し立ち上がりを誘導していた。(けが等無し)

再発防止策・・回転する椅子からの立ち上がり際は下肢筋力が乏しい人は不安定さが伴うため、2人介助にて行う。

6月18日(金)

玄関前の椅子から立ち上がり、横に移動しようとした際に他の利用者の椅子に立てかけていた杖に足を引っ掛けてバランスを崩し、椅子の肘掛に手をつけて体を支えた(けが等無し)

再発防止策・・杖、入れ物、コード類などの足元にある転倒リスクが有る物は、椅子より前に出ないようにする。周囲への見守りを普段から意識する。

7月7日(水)

靴を履き替えた後、前方へ歩き出して滑車前でバランスを崩し、左側方へ転倒する。(けが等無し)

再発防止策・・今回は右靴をしっかりと履けておらず、歩行時の足部の不安定さで自身の足に引っ掛けての転倒なので、しっかり靴を履くことを本人が自発的に意識するように、注意喚起し目を配る。

⑦ 苦情処理について

4月5日（月）

ご利用者の中にいつもマスクがずれている人がいるのを何とかして欲しい。

対応・不随運動が有るので立体的になっているマスクを使用し下がってきにくくする。（事業所から提供する）

声掛けにて注意を促し意識付けを実施する。

他のご利用者においてもマスクのずれなどに目を配り、声掛けをする。

4月16日（金）

セラバンドを使用した集団体操にて上肢や体感運動に使用したセラバンドを足の裏に引っ掛けて下肢を蹴りだす運動に使用するのは不衛生ではないかと指摘される。

対応・上肢や体幹運動と下肢運動のセラバンドを別々にする。

外部評価

災害対策や事故・ヒヤリハットへの対策も意識的に取り組まれており、良い運営状況であると思います。

感染対策が細かい部分まで目が行き届き、配慮について、とても丁寧さを感じます。

要望・助言

リハビリを行う事そのものが生きがいに直結している方もたくさんいらっしゃると思うし、今後も楽しく活気のあるサービス提供に期待します。

ヒヤリハットへの意識的な取り組みが大きな事故の防止につながるので全従業員でヒヤリハットの共有を適宜行って欲しい。

引き続き新型コロナウイルス感染症対策を行い、利用者の皆様の自立を支援して欲しい。

要望・助言等に対する対応

今後も職員会議で個々に適したリハビリを考え提供したいと思います。またヒヤリハットの取り組みも事業所内の危険と思われる個所についての検討、個々の利用者の気を付けなければいけないところを見直して対策を取ります。

次回は令和4年1月13日（水）16時45分開催予定

